

要請番号 (JL01824A22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	F201 観光	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・ 2025/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

国際技能開発センター

3) 任地 (チェンライ県チェンセン郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約4.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国際技能開発センターはタイ北部のミャンマー・ラオスとの国境の町に2003年に設立され、以来タイおよびタイ周辺国の職業訓練センター指導者育成のために技術研修を提供してきた。コロナ禍において対外国向けの事業が停止し、現在はタイ国内の需要にこたえるため、タイ全土から研修受講者が受け入れている(約1000人/年)。研修受講者は職業訓練センター指導者に留まらず、企業・大学・高校、またコミュニティの協働組合にまでに及び、数日間~数週間の研修をセンター敷地内の宿泊施設に滞在しながら受講する。以下4分野の研修を実施している①物流(調達・輸送・管理等)②IT(eコマース、プログラミング、コンテンツ製作)③ビジネス・マネジメント(一般的なビジネススキルの学習)④観光(ホテル運営管理・料理等)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

感染症に対する規制が緩和し、現在タイには急速に観光客が戻ってきている。観光客のニーズも多様化しており、特にチェンライを含む北部地域では、観光客が農村地帯に滞在し自然や文化に親しみ、そこに住む人々との交流を行う「アグリツーリズム」のニーズが高まっている。ホームステイ・ロングステイといった需要も増え、観光客も若者からシニア層まで幅広く、様々なニーズに宿泊施設側が対応していくことが目下の課題である。チェンライの宿泊施設組合のメンバーに対し研修を実施し、宿泊施設のサービス向上に向け日本のきめ細やかなホテルサービスの共有や、体験コースの提案等に取り組める人材が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同僚と協力して地域の宿泊施設の組合のメンバーに対し、以下の内容について研修を実施する。

*チェンライ県外の受講者向けに同様の研修を実施する可能性も有

・より良いサービス提供に向けた事例の共有

・サービス提供に向けた演習

2. 研修に向けた地域の宿泊施設のサービス現状調査

3. アグリツーリズムのコンテンツ提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各種教室・ホテル客室(施設内にホテル運営研修用の宿泊施設有)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚
センター長1名(男性)
各部門長 5名(総務、ライセンス等)
正規雇用の職員約10名、その他に外部講師もいる。
対象者:タイ全土の学生・企業・省庁からの受講者
1000人/年

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 大卒の同僚と協働するため

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 実戦に基づく知見が必要

[汎用経験]:

- ・観光開発・観光マーケティングの知識・経験

[参考情報]:

- ・ホテル・宿泊施設での勤務経験必須
- ・アグリツーリズムに関する知見があるとよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (10~38°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

センターには英語を話す同僚もいるが、研修受講者とはタイ語でのコミュニケーションとなる。タイの住居は、キッチンや洗濯機がない住居が一般的。配属先のウェブサイトは[こちら](#) 配属先のFacebookページは[こちら](#)

【類似職種】

- ・コミュニティ開発
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。